

でも確認しました。11日の午前中は鞍ヶ池公園の散策道で救助者を搬送する方法について練習をしました。

ロープレスキューコースでは、10日はアンカー構築、介助懸垂、ディスタンスコントロールの方法の理解と実践訓練を行いました。

11日午前中は引上げシステ

ムの方法の理解・練習を行いました。午後は全員で役割分担をして一連の流れで、チームレスキューの実践訓練を行いました。その後テーピングの講習を学びました。

11日朝は、少し雨の降る時もありましたが、概ね天気にも恵まれ事故もなく終了できました。

(高木 宏)

**図会
読講習**

徹底したコンパス操作練習

指導員 有 富 保 之

11月15日(日)読図講習会が、大高緑地公園で行われ、講師8人、受講者21人が参加しました。

メイン講師の河合さんから、オリエンテーリングでも使う基本的な技術を学びました。専門的に徹底してコンパス操作の練習をしている所は少ないだろうとのこと。期待が高まります。

何事もそうだが、読図とコンパス操作も、「予測↓行動↓確認」が大切とのこと。地図上の目的地を予測し、コンパスを当てて進み、確認をします。

まずは駐車場でコンパスの使い方(コンパス1・2・3)の練習をしました。駐車場に目印を置いて、磁北線の

引かれたプリントにそって三角形や六角形にたどり、元の目印に帰って来れるように、各自が繰り返し練習する機会をもらいました。初めは操作に慣れなくて困惑する人もありました。特に、「磁北線の北の方向」と反対側に「リングのN極」を向けてしまうミスが多くあったように思います。地図を横にしたり、逆さにしたりする作業の中で、こうなってしまうのかと思われました。

次に100mを複歩で測りました。たいていの人が100mを70歩で歩いているようです。そこから割って、25m、50m、75mの歩数を出してメモしておくように指示がありました。

それが終わると、いよいよフィールドに出ます。私は3班の講師として参加しました。公園の藪の中に事前に設置されたポストを、地形図とコンパスを頼りにさがします。

ここでも、「どの方向に何メートル行つたところ」にどんな地形があるのかを予測してもらおうことにこだわりました。あとは歩測とコンパス操作と使って実践してもらおうのみです。我々3班は、目的地を決めたら二人を先に行かせ、後ろから自分たちも進むという練習を交代で4回しました。右に曲がってしまふ癖や歩幅の調整をしていきました。

昼食後は、S1から2、3人1組でのグループを作り、3つのポストを見つけて帰ってくるように競い、次には一人ひとりに分かれ、9つのポイントを回って帰ってくることをしました。

実は指導員が朝一番のポスト設置のお手伝いをしたのですが、地図上で指示された正しい箇所にはポストを設置する作業にかなり苦労しました。練習していませんとすぐに鈍ってしまいます。

個人差はありますが、どの参加者もかなりマスターできたと思います。今度は各山岳会で、リーダーとなって伝えて欲しいと思います。

『第37回自然観察会』

樹齢数百年の古木に感嘆

11月3日(火)自然観察会を段戸湖畔キララの森で実施しました。

好天に恵まれ、紅葉も見頃でした。段戸裏谷原生林、現在はキララの森と称して、ハイカーも多く訪れる場所である。

私たちは、岩倉山岳会の樹木に詳しい安藤氏を講師として、いろいろな説明を聞きながら3時間ほど散策した。この森は、名前のとおり、原生

林であり、太平洋型のブナ(葉脈の本数が少ない)の北限でもある。樹齢数百年と思われるブナの大木、ミズナラの大木が続く、そのたびに感嘆の声があがる。他にも、サワフタギ、ミズメ、シロモジ、ホオノキなど多くの木々を観察して、小春日和の秋の休日を楽しんだ。

午後は小原の四季桜を見て、解散した。

(鈴木行薫)

(参加団体) 岩倉山岳会、やまびこ山想会、テクテク山岳会、山歩の会 4団体17名

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



<http://climbing-park.com>

☎0532-26-3737

住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地

MONTANA



住所 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 <http://www.montania.jp>

うなぎ錦三丁目 い ば しょう
心む昇

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号

TEL <052> 951-1166 番

営業時間 午前 11:00~午後 2:30

午後 4:00~午後 8:00

定休日 日曜日・第二・第三月曜日

平成27年度 冬山入山状況

H27.12.17現在

▲穂高方面

(No.)	(所属団体名)	(登山期間)	(登山ルート)	(リーダー)	(人数)
1	千種アルパインクラブ	12/26 ~ 12/29	新穂高~中崎尾根~槍ヶ岳~新穂高	宮崎 厚志	4名
2	〃	12/29 ~ 1/1	新穂高~潤沢岳~奥穂~明神~上高地	川口 健太郎	2名
3	日本山岳会東海支部青年部	12/29 ~ 1/1	西穂~奥穂~北穂~槍ヶ岳~槍平	早堀 健太郎	2名
4	チーム猫屋敷	12/30 ~ 1/3	新穂~潤沢岳~奥穂 往復	堀野 尾崎	3名
5	日本山岳会東海支部青年部	12/28 ~ 12/31	西穂 高北西尾根	野崎 雅之	5名

▲後立山方面

1	MMC岡崎山岳部	12/25 ~ 12/28	合戦尾根 經由 ~ 燕岳	丹羽 史泰	11名
2	豊橋山岳会	12/29 ~ 1/1	鹿島部落~爺ヶ岳~鹿島槍ヶ岳~赤岩尾根	荻田 宜久	3名
3	アイシン精機山岳部	12/26 ~ 12/28	八方尾根 ~ 唐松岳	好子 直樹	3名

▲八ヶ岳方面

1	豊橋山岳会	12/28 ~ 12/30	赤岳主稜~行者小屋~石尊稜・南沢大滝	岩本 英基	2名
2	〃	12/26	赤岳鉾泉~大同心稜~横岳~硫黄岳~赤岳鉾泉	本川 陽史	2名
3	イノアックコーポレーション山岳部	12/27 ~ 12/28	美濃戸~赤岳鉾泉~赤岳~美濃戸	水野 史尚	4名
4	豊川山岳会	12/26 ~ 12/27	唐沢鉾泉~黒百合ヒュッテ~天狗岳 往復	河合 芳泰	10名
5	千種アルパインクラブ	12/27 ~ 12/28	美濃戸~赤岳鉾泉~赤岳~美濃戸	原田 俊輔	2名
6	豊川山岳会	1/3 ~ 1/4	洪の湯~黒百合ヒュッテ~天狗岳 往復	浅田 康博	4名
7	岡崎山岳会	12/28	洪の湯~黒百合ヒュッテ~東天狗岳 往復	内富 康博	5名
8	〃	1/3 ~ 1/4	行者小屋~赤岳~横岳~硫黄~赤岳鉾泉	内富 康博	3名
9	豊田自動織機豊友会山岳部	12/25 ~ 12/28	赤岳主稜・阿弥陀岳 北稜	井野 哲清	2名
10	やまびこ山想会	1/9 ~ 1/11	稲子湯 ~ 天狗岳 往復	浅野 三誠	5名
11	豊田山岳会 (A)	12/27 ~ 12/30	赤岳鉾泉~裏大同心沢~硫黄岳~赤岳~阿弥陀岳	磯部 昭文	6名
12	〃 (B)	12/27 ~ 12/30	稲子湯~白駒池~天狗岳~オレン小屋~硫黄岳	松原 朋良	5名
13	〃 (C)	12/27 ~ 12/28	赤岳鉾泉~地藏尾根~赤岳~阿弥陀岳	竹中 昭文	4名
14	〃 (D)	12/30 ~ 12/31	美濃戸口~赤岳鉾泉~赤岩の頭~硫黄岳 往復	野村 公裕	2名
15	チーム猫屋敷	12/26 ~ 12/29	美濃戸口~赤岳鉾泉~赤岩の頭~硫黄岳 往復	伊藤 寛	5名
16	トヨタ自動車山岳部	12/26 ~ 12/29	美濃戸口~赤岳鉾泉~赤岳~硫黄岳	伊藤 寛	5名

▲中央アルプス方面

1	名古屋山岳会	12/28 ~ 12/31	北御所コース~木曾駒ヶ岳(宝剣岳) 往復	小川 正育	2名
2	春日井山岳会	12/26 ~ 12/30	上松尾根~木曾駒ヶ岳~空木岳~十兵衛	坂口 公美	2名
3	チーム猫屋敷	12/26 ~ 1/2	上松尾根~木曾駒ヶ岳~空木岳~池山尾根	山口 貴弘	2名
4	春日井山岳会	12/26 ~ 12/27	上松尾根~木曾駒ヶ岳 往復	山本 広雄	4名

▲南アルプス方面

1	豊橋山岳会	1/3 ~ 1/5	畑薙ダム~大根沢山~畑薙ダム	鈴木 美津代	2名
2	〃	1/3 ~ 1/4	畑薙ダム~茶臼岳~畑薙ダム	木村 幹生	2名
3	蒲郡山の会	12/29 ~ 1/1	北沢峠(BC)甲斐駒ヶ岳・仙丈岳 往復	岩瀬 義隆	1名
4	愛知山岳会	12/29 ~ 1/3	塩川~三伏峠~塩見岳 往復	青木 修平	3名
5	チーム猫屋敷	12/25 ~ 1/2	塩川~三伏峠~悪沢岳 往復	鈴木 義修	3名
6	豊川山岳会	12/29 ~ 12/31	戸台~鋸岳~甲斐駒ヶ岳~北沢峠~戸台	白井 良彦	2名
7	〃	12/27 ~ 12/29	夜叉神~鳳凰三山~夜叉神	上田 義隆	3名
8	愛知山岳会	12/27 ~ 1/1	鳥倉林道~三伏峠~塩見岳 往復	内富 康博	3名
9	岡崎山岳会	12/29 ~ 1/2	夜叉神~北岳~農鳥岳~奈良田温泉	高村 一卓	2名
10	〃	12/29 ~ 12/31	戸台大橋~塩沢出会~塩沢流域	高石 生範	4名
11	豊田自動織機豊友会山岳部	12/26 ~ 12/28	戸台~北沢峠~仙丈岳 往復	吉田 明和	3名
12	デンソー電友会山岳会	12/25 ~ 12/30	戸台~北沢峠~仙丈岳 往復	石井 摩憲	8名
13	名古屋山岳会	12/30 ~ 1/2	北沢峠(BC)甲斐駒ヶ岳・仙丈岳 往復	丹羽 羽	3名
14	D A C	12/26 ~ 12/29	北沢峠(BC)甲斐駒ヶ岳・仙丈岳 往復	井坂 憲司	2名

▲その他方面

1	岡崎山岳会	12/27 ~ 1/3	立山駅~室堂~雄山~大汝峰~室堂~立山駅	永田 昌美	4名
2	名古屋山岳会	12/29 ~ 1/8	伊折~馬場島~早月尾根~剣岳 往復	吉澤 賢浩	5名
3	犬山山岳会	12/27 ~ 12/29	八海山・三俣スキー場~神楽峰	西澤 浩輔	6名
4	名古屋山岳会	12/27 ~ 1/3	ニュージーランド マウントクック	丹羽 大明	3名
5	G S A	12/26 ~ 12/31	大山 元谷小屋~弥山尾根	羽田 史	5名

Renopoint

<http://www.renopoint.jp>

Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
 カジュアルユニフォーム&グッズ
 デザイン・企画・制作
 お気軽にお問合せ下さい。

特許出願 GLASS PERCH(グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
 TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renopoint.jp

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルプス

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-10

名古屋クロスコートタワー 1F

TEL 052-565-1417



講演会会場

「第19回遭難を考える会」講演会

誰がどんな態様で遭難するのか？

第19回「遭難を考える会」講演会が、11月27日(金)午後7時より県スポーツ会館で開かれた。

講師に静岡大学教授・村越真氏を迎え「誰がどんな態様で遭難するのか？山岳遭難のリスクを分析する」をテーマに約50人が聴講した。

前半は山岳遭難の実態で、概要として年々山岳遭難が増えているが、その中で道迷いの40%が遭難が増えた原因となっている(但し、道迷いの中に山菜取りが含まれている)また、疲労、転倒といった軽い事故が多く、低山では道迷

いが多く高山では転倒が多いというデータ等が示され、なぜ遭難が発生するのか！どうしたら防ぐことができるか！など詳細に語られた。

後半は、登山にはどんなリスクがあるのか(遭難につながる要因・主要な遭難態様とその特徴)多様なリスクへの具体的対応(道迷い、転倒、滑落、転落、病気、疲労、自然災害)について述べられ、最後は4人づつグループに分かれ「何が損害の派生を生み出すか？」「何が道迷いを生み出すか？(要因)」について話し合い全体で討議した。

名古屋山岳会が創立80周年記念祝賀会

名古屋山岳会(会長・小川義夫)の創立80周年記念祝賀会が10月25日(日)ローズコートホテルで会員・来賓等1000余名が出席して盛大に行われました。

式典は13時から開始され、式辞の後、講演などあつて賑やかな歓談のうちに、15時閉会しました。

「山の目録制定」記念登山と懇親会を開催

去る12月12日(土)13日(日)「山の目録制定」を記念して、御在所岳及び北谷小屋において登山と懇親会が開催された。初日は、国見岳登山と前尾根の岩登り組に分かれて行動し、午後3時北谷小屋に集合、4時から懇親会が行われた。最初に安藤会長が挨拶、北村理事長の進行で始められ、各々が自己紹介と山への熱い思いを語り、乾杯のあと懇談となった。

自然保護委員会

11月10日(火)県スポーツ会館に於いて開かれました。

報告事項

1. 全国自然保護指導員総会 9月12〜13日福島県で開催され5名が出席。
2. 自然観察会 11月3日段戸裏谷原生林・キララの森4団体17名が参加。
- II 審議事項(28年度)
 1. 清掃登山 5月28日(土)宮路山・五井山(蒲郡市後援)名鉄赤坂駅集合。
 2. 自然保護講演会 6月28日(火)19〜20時30分県ス

いて激論が交わされ盛り上がった。



3. 自然観察会 ①5月14日(土)豊田自然観察の森「春の花」9時30分現地。②11月12日(土)山門水源の森「ブナの紅葉」9時滋賀県道の駅あじかまの駅集合。
4. 自然保護委員会29年2月14日(火)19時県スポーツ会館「指導員の更新・確認などについて」

明けておめでとうございます。今年も「岳連ニュース」にご協力を！

月日	内容
2. 2	常任理事会 (OMCビル)
2. 9	第3回登山勉強会 (東三)
2.16	〃 (県スポーツ会館)
2.20~21	岳連親睦スキー・雪山ハイク大会(ウイング白鳥)
2.23	専門基礎理論検定会(県スポーツ会館)
2.27~28	ブロック別競技委員研修会(岡崎)
〃	冬山技術講習会(会場未定)
3. 1	常任理事会 (OMCビル)
3. 5	愛知山岳マラソン(猿投山)
3.15	第5回理事会(県スポーツ会館)

◆2・3月スケジュール

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアー サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
 まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
 個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千福ビル3階
 FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
 ホームページ <http://www.alpine-tour.com>